

おokayま全県統合型 GIS 更新業務
落札者決定基準

令和8年4月17日

岡山県総務部デジタル推進課

1. 基本的な考え方

落札者の決定に当たっては、本県にとって最適な事業者を選定するため、提案内容と価格の両面で評価する総合評価方式を採用し、予定価格などの制限の範囲内において入札があった者のうち、総得点の最も高い入札者を落札者とする。

1.1 落札者決定方法

「内容評価点」と「価格評価点」の和を「総合点」とし、総合点の最も高いものを落札者とする。（予定価格などの制限の範囲内において、入札があったことが前提である。）なお、満点は、900点とし、「内容評価点」と「価格評価点」の比率は、2：1とする。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{総合点} \\ \hline \text{(900点満点)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{内容評価点} \\ \hline \text{(600点満点)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{価格評価点} \\ \hline \text{(300点満点)} \\ \hline \end{array}$$

1.2 有効数字

評価点の算出に当たっては、小数点以下1桁までを有効とし、小数点以下2桁目で切り捨てる。

1.3 総合点と同点の場合

総合点の最も高い者が2以上あるとき（同点のとき）は以下のとおりとする。

- (1) 入札者それぞれの「内容評価点」、「価格評価点」が異なる場合、「内容評価点」が高い者を落札者とする。
- (2) 入札者それぞれの「内容評価点」、「価格評価点」が同じ場合、「入札金額」が低い者を落札者とする。なお、「入札金額」が同じ場合は、別途日を定め、くじ引きにより落札者を決定する。

2. 内容評価点の算出方法

内容評価点は、提案内容に基づき、以下の考え方により、内容を評価する。

2.1 内容評価点の計算

内容評価点の計算は以下の式で行う。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{内容評価点} \\ \hline \text{(600点満点)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{各項目評価点} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{各項目加重点} \\ \hline \end{array}$$

2.2 項目評価点の考え方

評価項目単位の採点は「0点」～「3点」までの4段階で評価する。

- ①非常に優れた提案は「3点」とする。
- ②本県で想定していた提案であれば「2点」とする。
- ③要件を満たしてないが許容できるものは「1点」とする。
- ④要件を満たしておらず許容できないものは「0点」とする。

2.3 項目加重点の考え方

評価項目の重要度に応じて項目加重点を項目ごとに設定する。

2.4 評価項目（大分類）及び配点

内容評価点は、表1のとおりとする。なお、ただし、各評価項目において、「0点」があった場合は、その評価項目（大分類）を「0点」とし、当該提案は失格とする。（ただし、「仕様書にない提案」を除く。）

表1：評価項目（大分類）及び配点

評価項目（大分類）	内容	配点
現状分析	現状の分析及び考察が適切になされている。 本県の基本的な考え方を理解している。 導入効果の分析が適切になされている。	30
基本要件	本県が要求するシステムの構成や利用方法となっている。	30
庁内 GIS 要件	本県が要求する機能や動作環境が実現されている。 本県にとって有益な追加提案がなされている。	90
庁外 GIS 要件	本県が要求する機能や動作環境が実現されている。 本県にとって有益な追加提案がなされている。	120
管理者機能要件	本県が要求する機能や動作環境が実現されている。 本県にとって有益な追加提案がなされている。	60
運用保守管理要件	本県が要求する性能や運用保守が実現されている。 本県にとって有益な追加提案がなされている。	90
市町村との共同利用	共同利用についての実現方法や考え方が適切に考察されている。	150
導入体制等	本業務に係る導入体制が整備されている。	30
合計		600

3. 価格評価点の算出方法

価格評価点は、入札価格に基づき、以下の考え方により、価格を評価する。

3.1 価格評価点の算出方法

以下の計算式にて価格評価点を算出する。

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{価格評価点} \\ \text{(300点満点)} \end{array}} = \boxed{300\text{点}} \times \left(1 - \frac{\boxed{\text{入札価格} \times 1.1}}{\boxed{\text{予定価格}}} \right)$$